

# 教育委員会からのお知らせ

## 2月定例教育委員会開催の日程について

- 日時 平成22年2月26日(金)  
午前9時00分～
- 場所 美波町役場本庁 2階会議室

## 献血について(お願い)

つぎの日程により、400ml献血のみ実施いたしますので、ぜひ皆さまのご協力をよろしく願います。

- 日時 平成22年2月22日(月)  
午後1時30分～午後4時
- 場所 美波町役場

## 3月 まちの相談カレンダー

2日	火	心配ごと相談(13:00~15:00) 地域交流支援センター
4日	木	心配ごと相談(9:00~12:00) 日和佐老人福祉センター
9日	火	人権相談(9:00~12:00) 日和佐隣保館 心配ごと相談(13:00~15:00) 地域交流支援センター
10日	水	行政相談(13:00~15:00) 由岐老人福祉センター
11日	木	心配ごと相談(9:00~12:00) 日和佐老人福祉センター 行政相談(9:00~12:00) 日和佐老人福祉センター
16日	火	心配ごと相談(13:00~15:00) 地域交流支援センター
18日	木	心配ごと相談(9:00~12:00) 日和佐隣保館
23日	火	心配ごと相談(13:00~15:00) 地域交流支援センター
25日	木	心配ごと相談(9:00~12:00) 日和佐老人福祉センター
30日	火	心配ごと相談(13:00~15:00) 地域交流支援センター

## 町民文芸

### 由岐句会

山少し細身となりて眠りけり  
木洩れ日の探し当てる梅香  
白梅の五分咲きほのと匂ひけり  
すし種のとろの赤味や女正月  
縄揚機軋み鮪の気配して  
三日はや兄弟並び波止釣す  
グリーブホームの窓染めてゆく寒茜  
寒梅に言葉つつしみいたりけり  
船霊に御神酒を供え小正月  
臘梅の一枝汚れず雨の糸  
凧の道ふところに子猫抱く  
大釜の小豆噴き上ぐ松の内  
老いて尚包丁始め身の締まる

森 浄子  
由岐 亮子  
米山 玉子  
寺口 春魚  
住谷 喜舟  
松内 きぬ  
下町 昭  
戎谷 久代  
戎谷 利公  
中川 秀司  
海部 夫志子  
奥田 理  
森本 富美子

### 木岐句会

一湾の潮満ち満ちて四温晴  
木岐富士の稜線染めて冬落暉  
石臼と木臼並べて注連飾る

青山 文夫  
中崎 小夜子  
三谷 静枝

### 日和佐短歌会

酷寒に天下の険を勇ましく若き学徒ら直走りゆく  
クリスマス聖夜を祝うささやかなツリーの星のきらり煌めく  
初春の賑やかなりし刻も過ぎ鳥のさえずり聞くぞ嬉しき  
久びさに会える姪の子髪なびき笑む顔まぶし十七歳に  
道ばたの小さき地蔵新らしき前掛もらい春を待ちいる  
恙無く農のひと日をなし終えてチャイム聞きつつ地下足袋を脱ぐ  
移りゆく春夏秋冬年とともににはやきを思い新春祝う  
新春に庭木の剪定しておれば我的心もたりのをさとする  
書初に龍を背に負う金色の亀の形の墨おろしたり  
青々と柔らかき草つつましく宝石の如き露をふくみて

### 投稿(短歌)

柏手を打ちて拝むる初春の安寧なれと朝日に願う  
霜晴れの寒さがあぐらをかいているキャベツ畑に光たたえて  
左義長の残り火燃ゆる大浜に雲の隙間ゆ朝日射し出づ

船越 儀雄  
下町 昭  
倉本 美絵

### 日和佐句会

女医の打つ日和佐太鼓や初日の出  
注連飾る手鏡ほどのお加持井戸  
朝ぼらけ川霧たちて淑気満つ  
まなうらに注連絢う亡父の姿かな  
列車待つ防寒服のひとりぼち  
定番のお節料理や健やかに  
ウエルカめの舞台訪ねて初詣  
賀状書く一刀彫の虎の印  
子等送る冬の木立に消ゆるまで

晚学に七曜はやし年新た  
空に曳く稜線連ね山眠る  
買初めの江戸職人の男足袋  
水鳥を中洲へもどす人日かな  
なだれこみ襷をつなく息白し  
梅一輪一角のこる生子壁

### 投稿(俳句)

はや四日御屠蘇気分の仕事かな  
離れ居てあの娘を想うオリオン座

勝瑞 高春  
森 延子  
湊 とおる  
名田 みや女  
青山 幸子  
湊 のぶ恵  
向山 篤宏  
坂井 清  
志尾 多磨子

田川 幸枝  
本庄 潮乃  
中川 美鈴  
白河 輝女  
福井 咲希  
岡本 真砂

船越 儀雄  
四宮 朋一



町民文芸のコーナーに掲載を希望される場合は、総務企画課(☎77-3611)まで連絡をお願いします。原稿は前月25日までに提出してください。